実践テーマ「『指導と評価の一体化』のためのパフォーマンステストの改善と充実」

千歳市立勇舞中学校

第１学年　〔単元名〕Lesson3 My Favorite Person

P

〔単元の目標〕

・お気に入りの人物をクラスメイトに紹介するスピーチをしよう！

D

〔単元の目標の達成に向けた手立て〕

	手立て	資料
①	完成された見本・例の提示（動画・原稿）	①
②	評価方法及び評価規準を生徒と共有	②
③	ＩＣＴを活用した課題作成及び提出	③

C

〔単元の目標の達成状況〕

・ルーブリックの内容を生徒と共有したことにより、生徒自身が自分の英語力を客観的に評価することができた。
・動画の撮影では、紹介する人物に関連する様々なものを用いて、意欲的に取り組む様子が見られた。
・Self-Evaluation Sheet を使ってフィードバックを行ったことにより、生徒が評価規準を確かめながら、自己調整を図ることができた。

A

〔改善の方向性〕

・原稿が完成した段階で、音声のモデルを調べ、何度も繰り返し確認するなど、１人１台端末を効果的に活用する必要がある。
・動画の撮影で終わらせず、実際に人前でプレゼンテーションする活動を取り入れるなど、聞き手の反応を確かめながら工夫して発表する場を設定する必要がある。

単元の目標の達成に向けた手立ての具体

① 完成された見本・例の提示（動画・原稿）

〔生徒の活動〕

○完成された見本を見ながら、オリジナルの発表原稿を作成する。

〔教師の指導〕

○生徒が興味・関心をもって意欲的に取り組めるよう、紹介する人物のよさを伝える例を示す。

〔工夫点〕

○生徒が興味・関心をもって意欲的に取り組めるよう、紹介する人物のよさを効果的に伝える例を示す。

Lesson 3

Goal
お気に入りの人物をクラスメイトに紹介するスピーチをしよう!

☆課題の作成・提出手順

① 紹介したい人物（1名）を選び、その人についてのスピーチ原稿を完成させる。
② 完成したスピーチ原稿を使って、その人物を紹介する動画を Chromebook を使って自宅で撮影する。
③ 完成した動画を Classroom から提出する。

☆評価の方法・基準

【知識・技能】 ・・・完成したスピーチ原稿で評価します。

・文法的観点のみでの評価です。
・記入した語数のうち、正しく使われている語数の割合を評価点とします。
・何を使って調べても構いません。英文を正しく書けるように頑張ってみましょう。

【思考・判断・表現】 ・・・提出された動画から評価します。

	① 発表の工夫	② 内容の構成	③ 聞き手への配慮
A	写真や資料を上手く活用しながら紹介している。	伝える順番や内容、表現を工夫しながら紹介している。	目線や表情、言葉のチョイスなど、聞き手への意識がある。
B	写真や資料を用いて紹介している。	紹介する人物についての情報が正しく伝わっている。	聞き取りやすい音量・スピードで話すことが出来ている。
C	言葉のみで紹介している。	紹介する人物についての情報が上手く伝わっていない。	声が聞き取れなかったり、原稿を読んでしまっている。

【主体的な態度】 ・・・完成したスピーチ原稿＆提出された動画から評価します。

・文の数によって評価します。
A：10文以上　B：5～9文　C：0～4文

☆動画を撮影するときの注意点

（1）服装は、勇舞ジャージもしくは制服で撮影してください。
（2）上半身がしっかりと映るように撮影し、マスクは外してください。
（3）上手くいくまで何度も撮り直して構いません。自分で撮った動画を確認してみましょう！！

Example

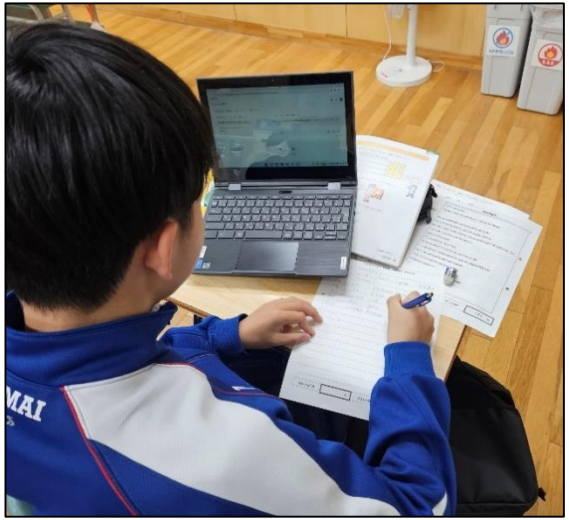
Hello, everyone.
Today, I will tell you about Watanabe Hyuga.

He is a youtuber and a member of COM.
He is from Hokkaido, and 24 years old now.
He likes gold items and he always wears gold accessories, for example, a necklace and a watch.
Look at this book.
This is a book about him.
It has a lot of his pictures and his words.
His words are always positive and he enjoys his life.
He loves his family and his friends.
Also, he is kind to everyone.
I like his character.
Please read the book in your free time.

Thank you.

＊＊＊＊スピーチ原稿（提出用）＊＊＊＊

文　記入した語数　語



単元の目標の達成に向けた手立ての具体

② 評価方法及び評価規準を生徒と共有

〔生徒の活動〕

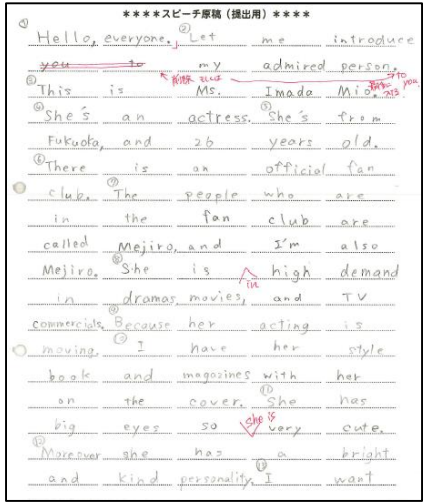
○評価方法及び評価規準を意識して、課題の作成に取り組む。

〔教師の指導〕

○個々の資質・能力に応じて課題の作成に取り組めるよう、到達目標を示し、生徒が自ら選択する機会を設定する。

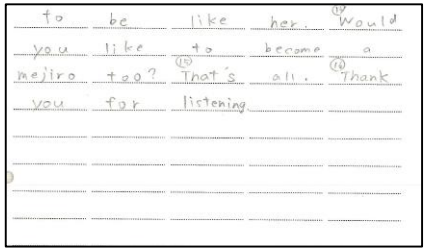
〔工夫点〕

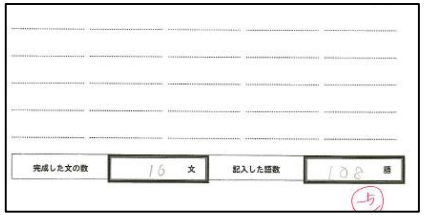
○ルーブリックを活用し、全ての生徒に対し、共有した規準に基づいて評価できるようにする。



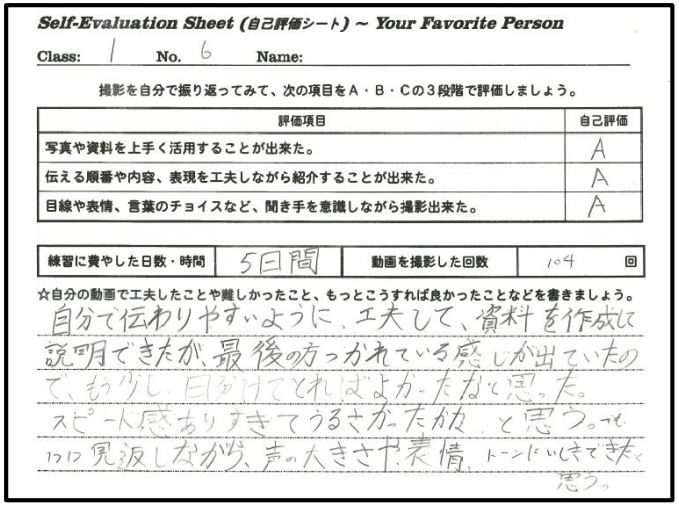
****スピーチ原稿（提出用）****

① Hello, everyone. ② Let me introduce ~~you to~~ my admired person. ③ This is Ms. Imada Mio. ④ She's an actress. ⑤ She's from Fukuoka, and 26 years old. ⑥ There is an official fan club. ⑦ The people who are in the fan club are called Mejiro, and I'm also Mejiro. ⑧ She is high demand in dramas, movies, and TV commercials. ⑨ Because her acting is moving, ⑩ I have her style book and magazines with her on the cover. ⑪ She has big eyes so very cute. ⑫ Moreover she has a bright and kind personality. ⑬ I want to be like her. ⑭ Would you like to become a mejiro too? ⑮ That's all. ⑯ Thank you for listening.





完成した文の数 16 文　記入した語数 108 語



Self-Evaluation Sheet (自己評価シート) ~ Your Favorite Person

Class: 1　No. 6　Name:

撮影を自分で振り返ってみて、次の項目をA・B・Cの３段階で評価しましょう。

評価項目	自己評価
写真や資料を上手く活用することが出来た。	A
伝える順番や内容、表現を工夫しながら紹介することが出来た。	A
目線や表情、言葉のチョイスなど、聞き手を意識しながら撮影出来た。	A

練習に費やした日数・時間	5日間	動画を撮影した回数	104 回

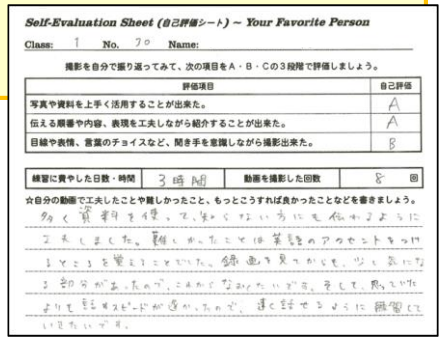
☆自分の動画で工夫したことや難しかったこと、もっとこうすれば良かったことなどを書きましょう。

自分で伝わりやすいように、工夫して、資料を作成して説明できたが、最後の方っかれている感じが出ていたので、おりし、目分けてれればよかったなと思った。スピード感ありすぎてうるさかったかと思う。でも1つ1つ見返しながら、声の大きさや表情、トーンがいいさできたと思う。

単元の目標の達成に向けた手立ての具体

③　ＩＣＴ機器を活用した課題作成および提出

〔生徒の活動〕	〔教師の指導〕	〔工夫点〕
○インターネット上の辞書や翻訳機能を使いながら、これまでの学習を補完する。	○インターネット上の辞書や翻訳機能の利用の仕方を指導するとともに、利用の留意点を指導する。	○学習していない言葉や表現を使用する際には、伝える目的や相手に応じて、既習事項を基に、わかりやすい言葉や表現に置き換えるよう指導し、相手意識の向上を図る。
○お気に入りの人物を紹介する動画を作成し、１人１台端末により提出する。	○提出されてきた動画を、共有した評価規準を基に評価する。	○一人一人が、動画の作成に必要な技能の習得に向けて、練習期間を十分に確保できるよう、個別に計画を立てて進めるよう支援する。



Self-Evaluation Sheet (自己評価シート) ~ Your Favorite Person

Class: 1　No. 70　Name:

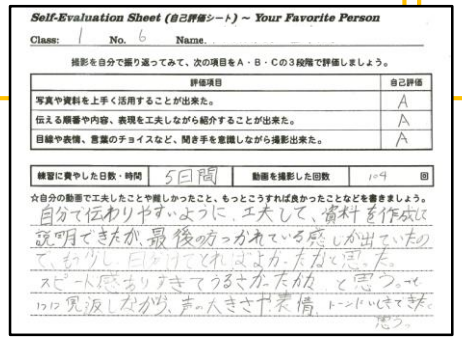
撮影を自分で振り返ってみて、次の項目をA・B・Cの３段階で評価しましょう。

評価項目	自己評価
写真や資料を上手く活用することが出来た。	A
伝える順番や内容、表現を工夫しながら紹介することが出来た。	A
目線や表情、言葉のチョイスなど、聞き手を意識しながら撮影出来た。	B

練習に費やした日数・時間	3時間	動画を撮影した回数	8 回

☆自分の動画で工夫したことや難しかったこと、もっとこうすれば良かったことなどを書きましょう。

多く資料を使って、知らない方にも伝わるように工夫しました。難しかったことは笑顔のアクセントをつけるところを覚えることでした。練習を見てかなども、少し楽になる部分があったので、これからなおしたいです。そして、思っていたよりも話すスピードが速かったので、遅く話せるように練習していきたいです。



Self-Evaluation Sheet (自己評価シート) ~ Your Favorite Person

Class: 1　No. 6　Name.

撮影を自分で振り返ってみて、次の項目をA・B・Cの３段階で評価しましょう。

評価項目	自己評価
写真や資料を上手く活用することが出来た。	A
伝える順番や内容、表現を工夫しながら紹介することが出来た。	A
目線や表情、言葉のチョイスなど、聞き手を意識しながら撮影出来た。	A

練習に費やした日数・時間	5日間	動画を撮影した回数	109 回

☆自分の動画で工夫したことや難しかったこと、もっとこうすれば良かったことなどを書きましょう。

自分で伝わりやすいように、工夫して、資料を作成して説明できたが、最後の方つかれている感じが出ていたので、もう少し頑張ってれば良かったなと思った。スピードはちゃんとできてるさかったかなと思う。また見返してみると、声の大きさや表情、トーンがいいできたと思う。